

薬剤部だより No.216

山口大学病院薬剤部 2008.1.17



次期システムへ向けて処方・注射オーダへの意見、要望を募集

既にご案内してありますように、次期病院情報システム構築に向けて、処方・注射オーダに関する追加機能あるいは見直しが必要な機能、運用方法などを募集しています。ご意見、ご要望等ございましたら、下記要領にて、1月18日(金)までに薬剤部石本宛(FAX:2705、E-MAIL:k.ishimo@yamaguchi-u.ac.jp)へご連絡ください。

<募集要領>

| | |
|-----------------|-------------|
| (診療科(部): _____) | 医師名: _____) |
| 追加機能 | |
| 改善点 | |

ニトロール注は 50mg/50mL から 50mg/100mL へ切り替え

DI月報 No.235 でお知らせいたしましたように、ニトロール注 50mg/50mL (バイアル製剤) の在庫がなくなったため、ニトロール注バッグ 50mg/100mL (ソフトバッグ製剤) へ切り替わります。ソフトバッグ製剤は、従来のバイアル製剤と濃度が異なる(バイアル製剤: 0.1%、ソフトバッグ製剤: 0.05%) ため、処方の際はご注意ください。

「点滴静注用バンコマイシン M 注」の包装変更のお知らせ

「点滴静注用バンコマイシン M 注」は、注射液の誤飲防止のため、アルミキャップ部分が開封できない形に変更されます。

削除薬のお知らせ

- ・「ツムラの生薬修治ブシ末 N(調剤用)」は在庫がなくなったため、1月5日から「ブシ末(調剤用)「ツムラ」」に切り替わりました。
- ・「塩酸バンコマイシン注」及び「FOY注」は在庫がなくなったため、1月8日から「点滴静注用バンコマイシン M 注」及び「レミナロン注」に切り替わりました。

適正使用検討会で審議した医薬品は 25 品目

昨年、薬剤部で開催した適正使用検討会(新薬や後発品の有効性、安全性、利便性、経済性等を検討する会)で審議した医薬品は 25 品目を数えました。

ボックスコンベアによる処方箋搬送時の注意

病棟から出力された処方箋(正)をボックスコンベアで薬剤部へ搬送される際、ボックス内で処方箋を直接セロテープで固定されたケースが多く見受けられます。このようにされますと、ボックスから処方箋を取り出す際に処方箋が破損しやすく、対応に苦慮しております。処方箋搬送時はクリアファイル等をご利用ください。

「グリコラン錠」の剤形変更のお知らせ

「グリコラン錠」の剤形が現在の素錠からフィルムコーティング錠へ変更になります。これに伴い、以下の点も変更となります。なお、半錠分割及び錠剤粉碎化は今まで通り可能です。

| | 現行品 | | 変更品 |
|----|-------|--|-------------|
| 剤形 | 素錠 | | フィルムコーティング錠 |
| 直径 | 9.0mm | | 9.1mm |
| 厚さ | 3.6mm | | 4.5mm |
| 重さ | 270mg | | 278mg |

レキップ錠の長期投与が可能になりました

レキップ錠において、薬価基準収載(2007年12月)から1年が経過したため、投与日数の制限(14日分)が2008年1月より解除(30日分投与可能)されました。

春季学生実習受入れのご案内

薬剤部では、薬学部3年次終了(予定)者を対象に、春季学生実習を行います。

実施期間:平成20年2月25日(月)~3月21日(金)(4週間)

受入れ人数:12名程度

申込み方法等詳細は、副薬剤部長 石本(内線 2672)までお問合せください。また、夏季実習(8月)受入れも予定しておりますので、お含みおきください。

大学院生病院研修が始まりました

平成20年1月より、徳島文理大学の薬学部大学院生1名(男性)が薬剤部にて1年間の病院研修をスタートさせました。医療の担い手として社会に貢献できる薬剤師を目指して頑張っています。服薬指導等で病棟を訪れる機会もあろうかと思いますが、その節はよろしくお願い致します。

本年もよろしくお願ひ致します

薬剤部一同